



竹中芳弘 議員

## 池田の森周辺 対策は

カシノナガキクイムシによるナラ樹木の枯れ木化の対策は。

**町長**  
揖斐川町の坂内で初めて被害が発生し、県内に広がった。県の補助金を利用して、今までに800本余り、予防と伐倒事業を行った。隣町とも連携をとってやっていく。

池田・明神線の防護さくに使っている間伐材の土どめや手摺りは設置後10年位でこわれる。又、材質のちがった防護さくは統一性がない。コンクリートの擬木にしてはどうか。



片山から山頂への道路の「こわれた防護さく」

**町長**  
間伐材利用は環境に配慮するなど県の補助金でやっている。防護さくは費用面など費用対効果を見ながら、ガードレールが一番いいと思っている。

道中5基の照明灯があるが、消えているものもある。

## 八幡小学校の改築、目前に

平成24年秋から25年度にかけて工事を行う校舎建設に関連して、グラウンドの使用に不便が生じる。児童館の将来移転が望まれるがどうか。

**町長**  
校舎の位置や階数を考えれば、グラウンドは狭いと思わないが、将来移転すること

暗くて、こわいという人も多い。太陽光発電による照明を設けてはどうか。

**町長**  
山の上まで電気が入っている、電柱を利用して、防犯灯的なものを急カーブの手前につける必要があると考えている。

## 観光集客運動積極的に

ともやぶさかでない。

建設期間中の運動場使用や建設資材置場、駐車場の確保は。

**町長**  
南部公園の使用、学校間の連携を考えている。資材置場等については、地元と話し合って確保したい。

県も観光立県として、東南アジア各国に観光キャンペーンを強く働きかけている。町も温泉を中心に「ぬいぐるみ」などのキャラクターを作って各地に働きかけてはどうか。

**町長**  
池田温泉と道の駅を有効に活用して働きかけていく。「ぬいぐるみ」も道の駅出店をきっかけに皆さんで考えてもらいたい。



観光協会のPRキャンペーン